

「セミのぬけがら」博士になろう!

セミの声が身近に聞かれる季節、羽化したセミが、あちこちの枝や葉先に残していく「ぬけがら」。手にとって観察してみると、どの種類のセミか、思いのほか簡単に見分けることができます。その判別ポイントをご紹介します!

参考文献

検索入門「セミ・バッタ」

宮武頼夫・加納康嗣 編著 保育社

「セミのぬけがらから環境をしらべよう」

大阪市立自然史博物館 観察シート

まず、いちばん簡単にわかる2種

出べそがあったら...

クマゼミ

学名 *Cryptotympana facialis*



腹部は3色のしま模様

体長2.6センチ以上
比較的大きなぬけがら

鳴き声

シャアシャア...

◎中脚・後脚の付け根の真ん中辺りに、出べそのように目立つ突起があります。

◎腹部は、こげ茶、薄茶、白の3色じま模様。

静岡周辺の市街地で数多く見られるセミです。地面の乾燥した場所に分布するので、都市化とともに生息域を広げています。

全身ドロドロけ

ニイニイゼミ

学名 *Platypleura kaempferi*

体長2センチほど



表面はドロだらけ

鳴き声

チ~~チ~~

◎ぬけがら全体に、薄くドロがついています。

◎小さくて丸っぽいぬけがらです。

乾燥した林などを好み、平地や市街地でよく見られるセミでしたが、近年、街中では減ってきています。

同じような大きさでも...これはセミか?

赤茶色が目立ったら

エゾゼミの仲間

学名 *Tibicen japonicus* など

体長はクマゼミと同じくらい



こんがり
レンガ色

鳴き声

ギ~~~

◎全体が、レンガ色に近い茶色です。

◎クマゼミと同じように、脚の付け根の中央によく目立つ突起があります。

関東以西では、標高500メートル以上の山地に分布しています。市街地では、ちょっとお目にかかれぬけがらですね。

ぬけがらが示す自然環境

セミは、種によって好みの生息環境が違うため、地域の自然特性の指標になる昆虫です。一定地域のぬけがらを集め、種類の構成割合を調べると、その場所の環境のようすが浮き彫りになってくるのです。

学校や公園ごとにぬけがらを調べて地形や植生の特徴を比べたり、長期間の定点調査で環境の変化を知ることできます。また、セミたちの犠牲なしに採集できることから、大勢で取り組む活動にも適した素材です。あなたも、身のまわりで「ぬけがら自然地図」をつくってみませんか?

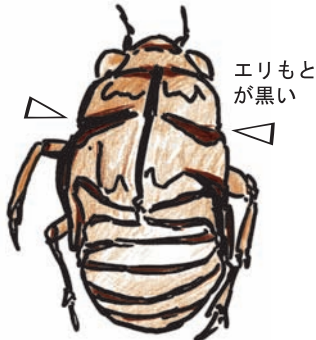
この2組・4種のセミを見分けよう！

エリが黒いのは アブラゼミ

鳴き声
ジリジリジリ...

学名 *Graptopsaltria nigrofuscata*

体長2.6センチ以上
比較的大きなぬけがら



エリもと
が黒い

◎胸を前後に分ける節に
黒い縁取りがあります。

◎腹部は、こげ茶、薄茶
の2色しま模様。

◎ミンミンゼミと似てい
ますが、触角の違いで
見分けられます。

(右参照)

腹は2色のしま模様

クマゼミに次いで、平地でよく見られるセミです。
成虫の羽根はこげ茶色をしています。

アブラゼミと似ているけれど...

ミンミンゼミ

鳴き声
ミンミンミンミン~

学名 *Oncotympana maculaticollis*

互いの触角を拡大すると...



ミンミンゼミの触角
毛は少ない

◎根元から3節目は、
2節目と同じ位の
長さで、やや細い。



アブラゼミの触角
毛が多い

◎根元から3節目は、
2節目の1.5倍ほど
長く、太さはほぼ
同じ位。

低い山地の林などに棲んでいます。

鳴き声はよく知られていますが、市街地ではあまり
出会えないセミです。

↓ こつ々は、もっと小さな抜け殻同士。

小柄でツヤあり ヒグラシ

鳴き声
カナカナカナ...

学名 *Tanna japonensis*

体長2.4センチ以下



◎全体が薄い茶色で、表面
にツヤがあります。

◎腹部のしま模様は、あま
り目立ちません。

◎ツクツクボウシと比べる
と、腹部の幅が広い印象
です。

低い山地のスギ・ヒノキ林などに多いセミです。
暗く湿った林地を好みます。

きゃしゃでツヤなし ツクツクボウシ

鳴き声
オーシ ツクツク...

学名 *Meimuna opalifera*

表面のツヤがない



くびれ気味

◎体長はヒグラシと同じ位
ですが、薄い茶色で、ほ
とんどツヤのないぬけが
らです。

◎腹部の付け根がややくび
れて、全体がきゃしゃに
見えます。

平地から低い山地の林などで見られるセミです。

さらに小柄な...

チツチゼミ または ハルゼミ の仲間

学名 *Cicadetta radiator*

学名 *Terpnosia vacua* など

体長2センチ以下



◎薄い茶色。

◎体の節ごとに
こげ茶色の帯
があります。



◎アメ色に近い
ごく薄い茶色。

4月から6月、
もっとも早い時期に
羽化するセミです。

平地や低い山地のマツ林などに棲んでいる仲間です。

◎静岡の市街地には、アブラゼミとクマゼミが数多く生息しています。地域や環境によって異なるセミの分布を、ぬけがら探して調べてみましょう。

資料制作
NPO法人富士の国・学校ビオトープ



独立行政法人 環境再生保全機構から
平成16年度「地球環境基金」の助成を
受けて制作した資料を転載。



公益財団法人
静岡市文化振興財団
Shizuoka City Cultural Promotion Foundation